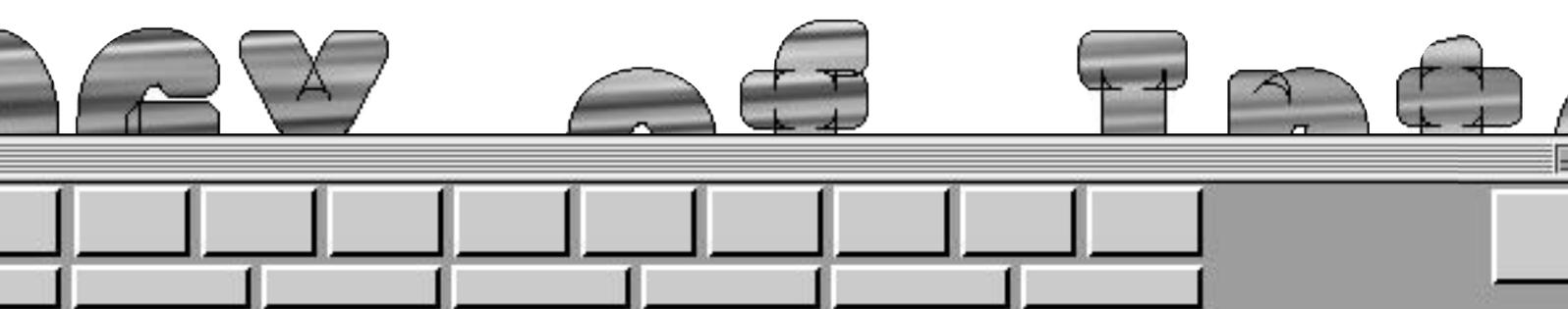


Akiko Isagawaさん他から要望があり、「サイト」について解説しました。しかしサイトについては、定義にゆれがあるようです。ご意見お待ちしております。

E-mail to : ip-term@impress.co.jp



■インターネット【Internet】

インターネットをもっとも狭い意味に定義すると、通信プロトコルにTCP/IP (Transmission Control Protocol/Internet Protocol) を使って相互にデータ交換を行うコンピュータネットワークのことを指す。ただしインターネットは「ネットワークのネットワーク」と呼ばれるように、パソコン通信ネットワークなどを含むすべてのネットワークを相互に接続する、つまりインターネットワーキングするための管理手法や運営体系まで含めた意味でも使われている。また、あるOSのテレビコマーシャルで「インターネットもできる」とのPRがなされているように、もっと広い意味に解釈されていることもあり、極端な場合はネットワークに接続してWWWサーバーなどを利用することと考える人もいる。

■ネットワーク【network】

一般には、通信回線で接続されたコンピュータ間のデータ通信システムやデータ通信網のことを指すが、インターネットではデータ交換が行える相互に接続されたコンピュータのグループを指す。またネットワーク間のデータ交換がルーターを経由して行われることから、ルーターに接続されているコンピュータのグループがネットワークであるとも言える。たとえばBBSなどのように、ホストが1つだけあり、それがルーターにぶら下がっていればネットワークを構成しているものとみなされる。

■DNS【ディーエヌエス】

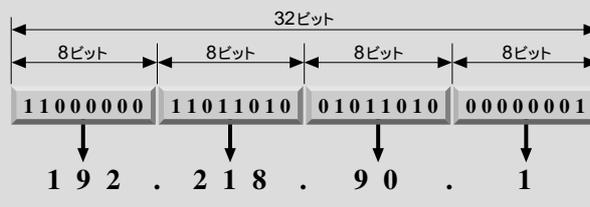
Domain Name System (ドメイン名システム) の略。英語で表記されたFQDNから、数字で表記されたIPアドレスに変換する分散データシステムのこと。FQDNからIPアドレスへの変換情報はネームサーバー (name server) の中にあり、分散という言葉が示すようにインターネット上に点在している。必要な情報がローカルなネームサーバーになければ、他のサーバーに問い合わせる情報を得るようになっていく。なおネームサーバーとはプログラムのことであり、サーバーマシンではない。

■IPアドレス【アイピー～】

Internet Protocol addressの略。インターネットアドレスということもある。ホストの場所を特定するためのもので、32ビットを8ビットずつピリオドで区切り、それぞれを10進数に変換して192.218.90.1のようにアドレスを表記する。インターネットに接続されているすべてのコンピュータ (機器) には、それぞれ世界中で1つしかないIPアドレスが割り当てられている。

IPアドレスの割り当てはネットワークの規模に応じてクラスA、クラスB、クラスCという3つのクラスで行う。クラスCでは、たとえば192.168.0.*が割り当てられ、コンピュータを254台までネットワークに接続できる。この例では、192.168.0がドメインに対応し、右端の数字がホストに対応している。クラスBの場合は172.16.*.*で64,516台まで、同様にクラスAでは10.*.*.*となり、ホストを特定するために24ビット分使えるので1,677,214台まで接続できる。IPアドレスはコンピュータの物理的な位置を示しているため、そのコンピュータを移動するとIPアドレスも変更しなければならないことがある。この点が論理的なアドレスのFQDNと異なる。

IPアドレスの仕組み





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp